

(令和2年(2020年)7月7日)

令和2年度(2020年度)エゾシカ対策有識者会議
生息状況評価部会 Web 会議 議事録(概要版)

日 時 令和2年6月8日(月)14時00分~17時00分

開催形式 Web 会議

出席者 別添「出席者名簿」のとおり

- 議 題
- 1 エゾシカの生息状況及び捕獲状況等について
 - 2 令和元年度(2019年度)エゾシカ個体数指数の推定について
 - 3 エゾシカ捕獲推進プランについて
 - 4 次期計画に向けて
 - 5 その他

議 事

(1) 議題1(エゾシカの生息状況及び捕獲状況等)について

- ア 事務局(網倉主査)から資料1に基づき、エゾシカ捕獲数の推移について説明。
- イ 宇野構成員から資料2に基づき、平成30年度(2018年度)エゾシカ捕獲努力量当たりの捕獲数及び目撃数について説明。
- ウ 道総研(稲富研究主任)から資料3に基づき、令和元年度(2019年度)列車運行支障発生件数によるエゾシカ生息動向の評価について説明。
- エ 事務局(網倉係長)から資料4に基づき、令和元年(2019年)エゾシカが関係する交通事故発生状況について説明。
- オ 質疑応答(・ 無)
- 梶構成員から直近年の捕獲数の推移について質疑があり、宇野構成員から見解について説明。
- 梶構成員から列車運行支障発生件数及び交通事故発生状況について質疑があり、道総研(稲富研究主任)から見解について説明。

(2) 議題2(令和元年度(2019年度)エゾシカ個体数指数の推定)について

- ア 道総研(稲富研究主任)から資料5に基づき、令和元年度(2019年度)エゾシカライトセンサス調査結果について説明。
- イ 道総研(稲富研究主任)から資料6に基づき、令和元年度(2019年度)の個体数指数等について説明するとともに、山村構成員から一部補足説明。
- ウ 質疑応答(・ 無)
- 地域(東部・西部・南部)ごとに令和元年度(2019年度)の個体数指数等について意見交換を行い、資料7の内容を修正。

(3) 議題3(エゾシカ捕獲推進プラン)について

- ア 事務局(網倉係長)から資料8に基づき、令和2年度(2020年度)エゾシカ捕獲推進プラン(案)について説明するとともに、資料11に基づき、捕獲推進プランと被害防止計画の調整について説明。

(令和2年(2020年)7月7日)

イ 質疑応答 (・ 無)

松田部会長及び梶構成員から確実にエゾシカ個体数を減らすための目標設定等方策を検討すべきとの意見あり。

(4) 議題4 (次期計画に向けて) について

ア エゾシカ管理のあり方検討部会長(伊吾田オブザーバー)から資料9に基づき、これまでの当該部会における議論経過を説明するとともに、5月末まで実施されたインターネット討議結果を踏まえ、被害防止と資源管理の観点から考える新たなエゾシカ管理水準について提起。

※ 松田部会長から資料10に基づき、補足説明の上、各構成員から生息状況評価部会で議論している個体数指数等の推定モデルとの兼ね合いもあることから、今後は当該部会でデータ精査の上、議論するのが妥当との意見あり。

イ 事務局(網倉係長)から資料12に基づき、次期計画(第6期)策定スケジュールについて説明するとともに、アの議論を踏まえ、今年度は年度内に追加で複数回開催する意向である旨説明。

ウ 質疑応答 (・ 無)

次期計画策定に向けての具体的なスケジュールについて共有の上、各構成員から次期計画に向けて議論を継続すべき事項(個体数指数等の推定方法、地域区分・基準年の設定、捕獲実績の評価など)について意見あり。

(5) 議題5 (その他) について

特になし。

※ 事務局(坂村補佐)から今回意見交換を行った令和元年度(2019年度)個体数指数等については、7月20日(月)に開催するエゾシカ対策有識者会議において、松田部会長から報告いただく予定である旨説明し、閉会。

以 上